

# 日遊協「新型肺炎対策」文書で通知

## 時差出勤、テレワークなど奨励

### 厚労省による「対応基準」に則る

日遊協は2月20日、庄司孝輝会長名で新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、会員や関係者に対応策を文書で通知した。警察庁からパチンコ・パチスロ産業21世纪会(代表・阿部恭久)全日遊連理事長宛てに出された文書、「新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえた職場環境の整備について」に則ったもので、厚労省主導による「職場環境の整備と相談・受診の目安」を示した内容。

感染拡大防止のため有効な対策と考えられる職場におけるテレワークや時差出勤などの積極的な活用を奨励している。

日遊協主催の3月の行事も中止や延期が相次いだ。  
3月19日の理事会が中止、3月2日に予定されていた新経営者会議、25日予定の広報担当者フォーラムは、それぞれ情勢が収まるまで開催時期が延期とされた。委員会関係では人材育成員会、広報調査委員会、顔認証システム勉強会などの中止が決定している。また他の業界関係団体の会合、企業のイベントについても軒並み中止や延期が決定している。

厚生労働省による新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安を基準にして、「風邪の症状や37・5度以上の発熱が4日以上続く」「強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある」などの症状に該当する人は、帰国者・接触者相談センターへの相談を、また高齢者や糖尿病、心不全、呼吸器疾患などの基礎疾患がある人、透析を受けている人等は症状が重篤になりやすいことから、発熱の継続が2日程度の場合でも同センターに相談することなどを勧めている。

また、相談・受診の目安のなかで「発熱等の風邪症状が見られるとき」に相談することなどを要請している。

## 3月の複数の委員会など中止に

日遊協主催の3月の行事も中止や延期が決定した。

新型コロナウイルスについては2月27日10時の時点において、国内での感染は18都道府県に広がり、感染者の合計は175人、うち3人の死者が出ている。

和歌山県のパチンコ店は、感染者の立ち寄りの発覚に伴い約2週間にわたって休業した。

大手企業からの感染者も出た。報道によると、大手広告代理店の電通の従業員1人が新型コロナウイルスに感染したことが判明し、同社本社ビルで働く従業員5000人全員が2月26日から在宅勤務となつた。一方、大手化粧品メーカーの資生堂では、社内感染防止のため10日間、従業員約8000人を原則出社禁止にした。

は、学校や会社を休み外出を控える」とされていることから、21世纪会や関係団体・営業者等に対しても、職場が病欠に対して理解を示すなど職員が休みやすい環境整備に努めること、テレワークや時差出勤の積極的な活用など感染拡大防止のための有効な対策を推進すること、などが要請されている。

## プロ野球オープン戦すべて無観客試合に

こうしたなか、政府は2月26日、安倍総理名義でイベントの開催に関する国民へのメッセージを発表。「政府といたしましては、この1、2週間が感染拡大防止に極めて重要なことを踏まえ、多数の方々が集まるような全国的なスポーツ、文化イベント等については、大規模な感染リスクがあることを勘案し、今後2週間は、中止、延期又は規模縮小等の対応を要請することといたします」とした。

メッセージは国内外の大型イベントにも影響を与え、人気アーティストのライブコンサートが次々に中止・延期を発表。日本野球機構は、2月29日から3月15日までのプロ野球オープン戦全72試合を、すべて無観客で開催することを決めた。

イルスに感染したことが判明し、同社本社ビルで働く従業員5000人全員が2月26日から在宅勤務となつた。一方、大手化粧品メーカーの資生堂では、社内感染防止のため10日間、従業員約8000人を原則出社禁止にした。

2月18日  
本部会議室  
出席委員等23人

## コンペのプレゼン内容協議 超パチブース運営業者選定

4月18、19日の開催が予定されて  
いる「ニコニコ超会議2020×  
闘会議2020」における日遊協  
の出展ブース「超パチンコ＆パチ  
スロフェスティバル2020(仮)」  
(以下、超パチブース)に関して、

委員会前に行われた運営企画事業  
者を決めるコンペのプレゼン内容  
について協議を行つた。

今年の超パチブースは、昨年同  
様ニコニコ超会議を主催するドワ  
ンゴが企画する「超コスプレエリ  
ア」への協賛という形で6小間54  
m<sup>2</sup>のスペースを使って出展する予  
定。パチンコ、パチスロを試打し  
てもらうことで来場者の多くを占  
めるノンユーチャーに対して遊技の  
面白さを実体験してもらうとともに  
、新規則機のPRや依存問題の  
啓蒙活動につなげることを主な目  
的としている。

全社のプレゼン内容を聞き終わ  
った委員からは「今回の企画のな  
かで、会場や関東圏(の来場者)の  
みではなく、全国のユーチャーに対  
して超パチブースを体感してもら  
いパチンコ、パチスロに興味をも  
つてくれる人を広げるという要素  
があればと思っていた。そういう  
点でネットワークを使った展開を



「ニコニコ超会議2020」への出展について協議する遊技機委員会

視野に入れた企画がみられたのが  
印象深かった」「ニコニコ生中継と  
の連動をもつと強化して会場に來  
られなかつた人にアピールする企  
画がよかつた。昨年のニコニコ超  
会議で行われていた『超歌舞伎』を  
生配信したニコニコ生放送は、多  
くの書き込みがあり、盛り上がつ  
ていた。パチンコ・パチスロも会場  
に来られなかつた人が盛り上がる  
よう書き込みがあり、盛り上がつ  
ていた。パチンコ・パチスロも会場  
に来られなかつた人が盛り上がる  
よう書き込みがあり、盛り上がり  
が伝わりにくい。遊技台の上部に  
つけられたディスプレイと連動さ  
せるのもよいのでは」「ノンユーチ  
ャーはせつかく遊んでいても、盤面  
や液晶の状態が何を表現している  
のかわからぬ。それでは面白さ  
が薄れてしまう。DJのプレイ実  
況など方法論が様々だが、状況を  
説明してくれる人がいるといいの  
ではないか。やはり一人で遊んで  
いるのではなく、周りの人もそれ  
を見て楽しめる状況をつくつたほ  
うがよい」など様々な意見が挙が  
つた。



コンペには5社が参加した

委員会前に行われたコンペに参  
加したのは(株)アウリス、(株)エース  
プロ、ゲンダイエージェンシー(株)  
コシード(株)、(同)DMM.com。  
参加企業の5社は遊技機委員会  
の委員に対してもそれぞれ10分以内  
の持ち時間でプレゼンを行い、コ  
ンセプト、ロゴマーク、ブース構成、  
事前告知、アフターフォロー、告知  
方法等のアイデアを競い合つた。

2月4日  
本部会議室  
出席委員等12人

## 年度内に導入マニュアル改定 自己申告・家族申告プログラム

### 導入店舗3952店

2020年1月末現在の自己申告・家族申告プログラム導入店舗数が報告された。

導入店総数は前月比281店舗増の3952店だった。導入種別では1日の上限金額3280店、上限時間2734店、1か月の上限回数2483店、入店制限3135店、家族申告3097店。また、自己申告・家族申告の内訳は自己申告のみ854店、家族申告のみ7店、自己申告・家族申告両方3091店だった。

1月28日に開催されたパチン

コ・パチスロ産業21世紀会(以下、21世紀会)で報告された自己申告・家族申告プログラムの進捗状況についての詳細が説明された。自己申告・家族申告プログラムの案内と都道府県別導入店舗一覧のウェブサイト掲載、「本人同意なし家族申告プログラム」の新設などを網



自己申告・家族申告プログラムの導入数の報告などが行われた依存問題PT

羅した自己申告および家族申告プログラム導入マニュアルの改訂を今年度中に行なうことを報告した。委員から、自己申告プログラムの申込みの際にホール従業員と申込者の間で発生した事例の報告があつた。内容は、自己申告による入店制限プログラムの希望者が申

ととしているだけで誓約書に類するものではなく、対応マニュアルもない。PTではこのような事例への対応策を討議し、プログラム導入マニュアルの改訂に伴うQ&A等で補足することも検討している。

昨年12月27日に21世紀会で制定された「パチンコ依存問題対策基本要綱」「パチン

コ・パチスロ産業依存問題対策要綱」の説明があり、年度内で対応する必要がある項目について意見交換が行われた。今後、意見を集約して、何らかの形で21世紀会に提案することになった。

依存問題についてさらに理解を深めてもらうため、一般向けに「安心パチンコ・パチスロアドバ

MARCH

3月の行事予定	
2日(月)	14:00~17:00 新経営者会議
3日(火)	14:00~15:00 登録資格審査委員会(本部) 15:00~17:00 依存問題PT(本部)
4日(水)	16:10~16:55 店長・管理職能力開発講習・試験 再試験(本部)
9日(月)	14:00~15:00 推進機構 理事会(情報オアシス神田) 15:00~16:00 推進機構 臨時社員総会(情報オアシス神田)
10日(火)	16:00~17:00 コト4団体会議(全日遊連)
13日(金)	16:00~17:30 人材育成委員会(本部)
17日(火)	15:30~17:30 遊技機委員会(本部)
18日(水)	11:00~13:00 正副会長 支部長会議(本部)
	13:30~16:00 理事会(本部)
	16:00~17:00 記者会見(本部)
25日(水)	10:00~11:30 21世紀会事務局会議(全日遊連) 10:30~11:30 広報調査委員会(本部)
	13:00~18:00 広報担当者フォーラム(アットビジネスセンター東京駅八重洲通り)
30日(月)	14:00~16:00 中部支部 セキュリティー対策部会

そのほか広報調査委員会の佐藤聖子副委員長を招いて、SDGs勉強会を行った。

「イザー」や自己申告・家族申告プログラムの申込書などの資料が一括で閲覧・ダウンロードできるようなサイトが必要なのではないかという意見も出た。

## 広報調査委員会

2月13日  
本部會議室  
出席委員等13人

継続意向の主な理由を「機種」とするなど、両者の評価軸に違いがみられた。

3月25日の開催が予定されてい  
る「第5回広報担当者フォーラ  
ム」に出席する。この会議は、各  
企業の広報担当者が集まり、最新の  
広報戦略や実践事例を学ぶ場である。  
また、業界動向や課題について討議す  
ることも予定されている。



ファンアンケートの結果報告書を精査する広報調査委員会

集計が終わり第一次調査結果報告書のまとめた「ファンアンケート調査2019」、3月25日に開催が予定されている「第5回 広報担当者フォーラム」の企画内容について、協議と報告が行われた。

精査を行つた。

るシステム」という回答が全体で最も高くなつた。一方、年代性別にみると、女性の30～40代で「インターネットショッピングを利用する景品交換システム」とする回答が高くなつた。

SNS～炎上の事例と対策」に決

「2020年4月からのノンコ・パチスロ遊技時禁煙に対する考え方」「パチンコ・パチスロ依存問題に対する広告認知状況」の5項目。

対する広告認知状況」では、「リカラーバリーサポート・ネットワーク（以下、RSN）の相談窓口ポスター」「18歳未満立入禁止」「のめり込み防止標語」「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」「自己申告プログラム」についての認知状況を聞いたが、男女とも30代以下で認知率が高かつた。RSNのポスターは全体でも5割以上の認知率となつた。

藤聖子氏が務める。

「パチンコ・パチスロの評価」に  
関する設問では、年代の高い層が  
パチンコ店を「行きやすいし、居  
心地もいい場所」と評価している  
のに対して、20代以下の若い年代  
層の多くはパチンコ・パチスロの

「広報誌編集のバックアップ」「広報担当者フォーラム」など5項目審議の結果、全会一致で可決承認された。

# ホール取扱主任者の役割拡充

中古機流通協議会(委員長、伊坂重憲)全日遊連副理事長。全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協)は1月15日、パチ

いて、ホール取扱主任者が管理者の代行として行うことができる。

- 回胴遊商で構成は1月15日、パチンコ店に所属する遊技機取扱主任者（ホール取扱主任者）が中古遊技機の移動設置に必要な「中古遊技機確認書」の作成及び押印など、管理者が行う書類の作成業務等を代行できるようになつたことを、構成団体に通知した。

管理者の業務負担を軽減するとともに、ホール取扱主任者の役割拡充を図つたもので、2019年12月2日の中古機流通協議会で協議された内容を全日遊連、日遊協、全商協、回胴遊商の4団体が引き継ぎ、運用の細目等を決定した。

「中古遊技機取扱業務実務要領」、「遊技機の認定申請に関する業務の実施要領」が改正され、3月1日から施行される。

1 令和2年3月1日以降  
以下の書類の作成業務等につ

## 2 経過措置として、従来の別記様式を令和2年3月1日

中古遊技機の受領又は保全措置を解除した際の「保管・納品確認書」への署名依頼書」の作成及び押印。認定遊技機の点検確認時の立会い及び「認定申請ばちんこ遊技機等、点検確認済書」又は「認定申請回胴式遊技機点検確認済書」への署名・押印。

(正)／(副)」又は「中古回胴式遊技機点検確認受渡書印。(正)／(副)」への署名・押印。

遊技機リサイクル推進委員会

以降、ホール取扱主任者が作成及び署名・押印等を行う際は、管理者に関連する項目で

ある「管理者」、「管理者番号」等を取り消し線で消し、改正後の別記様式と同様に「ホーリ取扱主任者」、「遊技機取扱主

第100回リサイクル推進委員会（座長・堀内文隆日遊協専務理事。日遊協、日工組、日電協）、全日遊連、全商協、回胴遊商、遊技機メーカー及び愛材協）が2月3日、東京・京橋の日工組會議室で開かれ、遊技機リサイクル選定業者の更新申請、新規申請の実査結果について協議した。また、選定業者の定期実査、更新時審査の改正案や、遊技機解体処理台数及び保管台数等の実態調査についての報告なども行われた。

る改正案については、取扱実績が少ない事業者が増えていることに、関して規程の見直しが提案されて いるもの。事務局から改正案の内容が報告され、次回の委員会までに意見を集約するよう

100 4 100 30 40

Page 10 of 10

A wide-angle photograph showing a group of approximately ten men in dark suits and ties seated around a long, light-colored conference table. They are all looking down at their papers or devices on the table. The room has a modern feel with large windows in the background.

www.merriam-webster.com

A man in a dark suit jacket and white shirt is seated at a table, looking down intently at a stack of papers or documents on the table in front of him. He appears to be in a formal setting, possibly a meeting or office environment.

106  
107

A close-up photograph showing a person's hand holding a dark blue jacket. The jacket has white piping along the seams and appears to be made of a soft, textured fabric. The background is slightly blurred, suggesting an indoor setting.



闇スロ防止キャンペーンを協議したセキュリティー対策委員会



## セキュリティー対策委員会

### 攻略雑誌、業界誌に協力要請 闇スロ対策でキャンペーン

第111回セキュリティー対策委員会(委員長・樋口益次郎日遊協副会長。全日遊連、樋口益次郎日遊協組、日電協、全商協、回胴遊商、自工会で構成)が2月7日、日遊協

本部会議室で開かれた。警察庁保安課がオブザーバーで出席した。P S I O(遊技産業不正対策情報機関)の昨年12月末現在の入力状況が報告された。オープンネットの

昨年1年間の累計は1万2

391件で、前年より1464件の減少となつた。これは昨年から、明らかに同一人物による同種の投稿を1件とカウントしたことによる。

相談窓口に寄せられた攻略法詐欺の問い合わせ件数は、昨年1年間はゼロ件だったことが報告された。

#### 2件の置引き事案報告

全日遊連から、昨年10月の3か月間に起きた置引き事案2件(I Cカード、財布各1件)が報告された。このうち10月25日、鹿児島市の事案は、被害者(男性、60歳)

推薦団体である全日遊連が行った実査の結果報告、遊技機のメイン基板の解体作業手順や管理体制などを記載した追加資料の内容を精査し、構成団体による意見交換を行った結果、全会一致で適合とされた。新規で適合となつたのは静岡県三島市にりサイクル工場を持つ日本華軽商事株。

本部会議室で開かれた。警察庁保安課がオブザーバーで出席した。P S I O(遊技産業不正対策情報機関)の昨年12月末現在の入力状況が報告された。オープンネットの

歳代)から「トイレに置き忘れた財布がなくなつた」との申告があり、ホテルが防犯カメラ映像を確認したところ、被害者の直後にトイレに入つた男性(60歳代)が財布を持ち去り、そのまま店内で遊技している様子が確認された。通報で駆けつけた警察官が遊技中の当該男性に声掛けし、犯行を認めたことから、財布は被害者に返還された。鹿児島県遊協では当該店舗の迅速な対応を表彰するとともに、傘下組合員ホールに事案を通知し、店内放送等による注意喚起について改めて指導した。さらに2件の事案は、全国の組合及び組合員ホールに文書を通じて情報共有した。

日電協と回胴遊商から闇スロ防止の啓蒙キャンペーンに関する資

#### 1日の処理台数が判明 定期実査、更新時実査に関する

料が提出された。キャンペーンは機台数の合計はパチンコが約11万5000台、パチスロが約9万3000台となつた。

①ファンに向けての啓蒙 ②業界

に向けて適正な廃棄処理をしてもらうための啓蒙——の2つの大きな括りとなつていて。キャンペーンに使う手段として、従来からある闇スロ撲滅サイトのほか、特にファン向けにはいわゆる攻略雑誌、ツイッター、ホールのカウンターなどに置いてあるメーカーの小冊子などが、また業界向けには業界誌がそれぞれ挙がつている。攻略

雑誌、業界誌にはページを割いてもらうための協力を要請中という。また、キャンペーンのボスターなどについて3パターンのイメージを提出、各委員の意見を聞いた。

次回の委員会で決定したいとしている。